




3月のポルックス




R 18







「犯す」などという
おぞましい言葉を親友に
投げかけてるからではなく



ことりが
それを…



拒まないとい
知ってているからです…



いいよ…
海未ちゃん

ことりは昔から
いいえと言わない
子でした



あーめん二人とも
私店番だから

二人で衣装合わせ
先にやっておいて！

わかりました

ガラッ

うん

いっだって私達の為に
尽くしてくれて

今回のも
すごく良いよ！
ことりちゃん！



ありがとう
毎回一番いいのって
思いながら作ってるから

一番…

うん！
じゃああとで！



海未ちゃん？
どうかした？

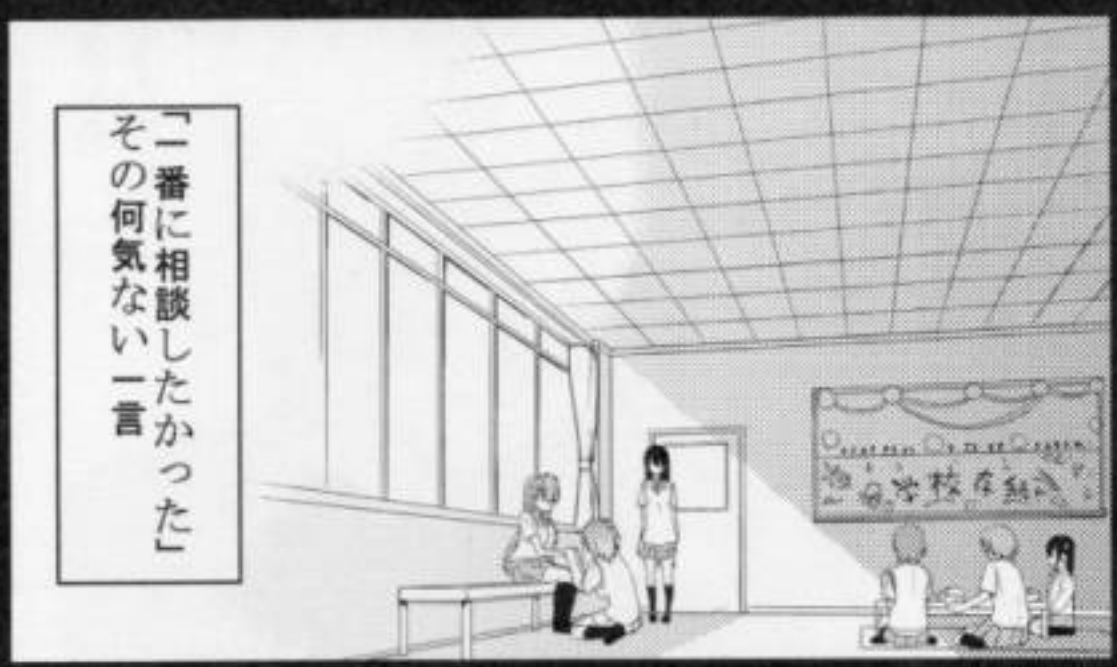
いえ…

穂乃果とは何度も
喧嘩したのに
ことりとは一度も
喧嘩したことはありません

もう一人の
「二番の親友」



一番と言う言葉を
意識したのは
学校継続が決まった
打ち上げの時でした…



「一番に相談したかった」
その何気ない一言



穂乃果が
手を差し伸べてくれた
あの日から

私の一歩は
穂乃果だったのに…

穂乃果の一番も
こどりの一番も
私じゃなかった…





私じゃ…
ダメなんですか…

ちよつと痛い…よ
海未ちゃん

キス…



つい…力が

だめだよ海未ちゃん
これから私を
犯すんでしょ？



あつ…ごめんなさい

ううん
平気



それはそうですが…私
こういうの慣れてないから…



うん…
だから

キスから…ね？



すいっ...ことり
上手い...

キスだけで...
どうにかなりそう...

穂乃果と...
沢山してるのですね...



ことりっ!?
何をっ



んっ...海未ちゃんの手
綺麗だなんて思っ



たっ
たっ
たっ

私もう…

ヴァージンじゃ
ないから…

ごめんね…

やはり…
もう…穂乃果と…

下っ





あっ!



あ

あっ



おちついたらって?
何されたって?
逃げないから...

アッ...



あっ

うみちゃんっ

まだっ...洗ってっ

あ

ここで…穂乃果を
受け入れたのですか？

そうっだよっ

これくらい濡らせば
いいですか…

う…海未ちゃんは？

私はいいんです…

だめだよ海未ちゃん！
処女なんでしょ！



親友を二人も…
傷つけるんです…

私だけ傷つかない訳には
いきません！

同じだね

え？

穂乃果ちゃんもね
同じこと言ったの

ことりちゃんだけで
傷つけられないって



おかしいよね

心が傷付く訳じゃないのよね...



そんっ...
そこ...だよ

ムシ...



くっ

グズグズ
おまっ

グズ

ひまっ





こめっんねっ

私が…ほのかっちゃん…
とっちやっただからあつ

うっみ…ちゃん…
寂しかったつよねっ

ことり…?
何を言ってる?

私のっ…んうっ
せいっあつ…ん

そんな事はっ…



穂乃果ちゃんをつ許してあげたってえ

そんなことっ



私がつ...あっいけないんですっ

穂乃果がつ好きでっ...んっこと...りっもっ好きで

二人の一番にっなりたっいって...

自分ではっ何もしないのにっ

勝手にっ...んっ嫉妬してっ!



穂乃果もっことりもっ

大好きですっ!! 愛してますっ!!

でも...

私は私が嫌いです...

そんなことっ

言わないでっ

海未ちゃんが大
好きなのっ

私達の気持ちは
どうなるのっ!?

ですがっ
ことりは穂乃果とっ

悲しすぎるよおっ!

好きになるのがっ
いけないなんてっ

あ

もっとうっ
信じてっ

海未ちゃんをつ
大好きなんだからっ

ん

う

あ

ほ

穂乃果ちゃんとうっ
私をつ...ああっ

ずっとずっと
大好きだったんだからあ！

あ

ほ

あ







海未ちゃんの
丁寧話？

まあ僕に
よそよそしいとは
思うけど

うん…前から
気になっててね

海未合宿の後も
誰にでも丁寧話でしょ？
家柄なんだろうけど

悪いわけじゃないの
ただちよっと距離を
感じるの

損してるなあって…
思ってるね

確かに

でも今更
習慣は変えれないと
思うけど

変える必要は
無いわ

それを受け入れて
余りある友達が

海未には居るもの



私は…
最低です



どろろ…って

どろろ…って？



ことりちゃん
傷ついたの？

ううん
むしろ気持ちよかった
けど



じゃあ次からは3人で
しようよ！

ええっ!?



海未ちゃん…私もね
海未ちゃんと
結ばれたかったよ

どうして私を
責めないんですが！

ことりを穂乃果の身代わりに
傷つけてしまったんですよ!?





私は穂乃果とことりが
羨ましかった

嫌われるのが怖くて
言えなかったんだよ

怒られるのは違うかな
嫌われそうで…

でも怖かったの
海未ちゃんとエツチしたい…
そんな事いったら怒られそうで…



穂乃果…

だから最低なのは私…
大好きな海未ちゃんなのに
二人とも大好きなのに
ことりちゃんにだけ
甘えてたんだから

そんな事…



何事にも
寛容なことりが

何事にも
積極的な穂乃果が



海未ちゃん

私だって！
穂乃果に言うのが
怖くてことりに…



いつかね

同じ道を歩けなくなるかもしれない



季節によって輝く星が変わるように

今まで私を好きでいてくれて



今私を好きでいてくれてありがとう

私達も変わるかもしれない

でもね

さしずめ私はキューピッドかな



ふふ

そうだね

穂乃果とことりを好きでよかった...



二人はいつだって私にない物を持っていったから...

好きになつて... 良かったです...

あ
一番星

わあ
ほんとだ！

あれなんだろう
金星かな

まあ一般的には
金星ですが…

一番星って
金星のイメージだけど

よし！
じゃあ誰が
一番先に届くか
競争っ！

あっ
穂乃果っ


穂乃果ちゃんっ

私とした事が
すっかり忘れて
いました…


それは私の
幼い頃の

たった一つの
確かな誓い






小学校の卒業式
あの日…笑顔で学校を
去った穂乃果が…



もう皆に
会えないよおっ！

誰を憚る事無く
泣いていた時…



一生…
何があっても

穂乃果の友達で
居ようと思った事を…

3月のポルックス

奥付

サークル 弥美津峠

執筆 鳳まひろ

連絡先 yabituza@yahoo.co.jp

印刷 サングループ様

弥美津峠

presents